

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

羽田低空飛行問題

市街地上空ではなく 海上飛行で検討を

昭和49年当時 区は運輸省、環境庁、都知事に要請書を提出

昭和30年代の品川区広報をみると、当時の運輸省が、羽田国際空港を沖合拡張する計画に反対していることがわかりました。その理由は、区民の生命の安全と財産を守り、災害、騒音、大気汚染を排除するためとしています。今とはあまりにも違う態度です。

区が提出した要請書とは

昭和49年6月1日付の「公報しながわ」の1面トップ記事に『区民の生命・財産を守るため 羽田空港の拡張には反対』というタイトルで記事を書き、区民にアピールしています。（左下に掲載）

その内容は、羽田に隣接する品川区民は航空機の騒音に苦しめられ、かつ危険にさらされている——と明確の述べています。

また、運輸省(当時)が羽田沖埋め立てを認可したことについて、区は区民の生命と財産を守るため、①航空機による騒音や災害、大気汚染を排除すること、特に航空機災害の回避のため、住宅工場等にかからない離着陸コースを設定し、航行させること、②羽田空港の

拡張につながるような埋め立て計画には絶対反対である、③午後10時以降、翌朝7時までの発着禁止を含め、飛行回数を減少させることなど、明確に意見を主張しています。当時の区長はしっかりと発言しているのに、何故、今は言わないのでしょうか。

昭和49年6月1日 第299号 広報しながわ

| | | | |
|--|-----------------|-----------------|--------------|
| 発行 東京都品川区 編集 広報部 品川区広町2丁目1番2号 (郵140) 電話774-3001 | | 区内の天気 (4月20日現在) | |
| 住所表示名称による主要個人数 | | 区内の天気 (4月20日現在) | |
| 男子 | 320,841 男 1,624 | 晴 | 17度 曇り 16.0度 |
| 女子 | 362,064 男 1,212 | 晴 | 16度 曇り 15.0度 |
| 小 | 142,375 男 645 | 晴 | 18度 曇り 17.0度 |
| 高 | 181,209 男 710 | 晴 | 18度 曇り 17.0度 |

羽田空港の拡張には反対

5月8日 関係各庁に要請

区民の生命・財産を守るため

羽田国際空港の沖合拡張計画は、品川区民の生命と財産を脅かす危険なものである。本区は、この計画に強く反対し、関係各庁に要請する。要請内容は、(1)航空機の騒音や災害、大気汚染を排除すること、(2)住宅工場等にかからない離着陸コースを設定し、航行させること、(3)午後10時以降、翌朝7時までの発着禁止を含め、飛行回数を減少させることなど、明確に意見を主張する。

品川区議会 広報部

4月22日 羽田空港を視察 運動を交流

全都共産党議員団



4月22日、日本共産党東京都委員会主催で、羽田調査を実施。南も参加しました。
 左は、視察後、大井ふ頭海浜公園内のスポーツセンターで交流した時の写真です。南が品川の活動を報告しました。下の図は、午前を受けた国

土交通省と羽田空港株式会社の説明用パンフに出てくる図です。
 羽田と成田から離発着する航路は、百里空域と横田空域の間の狭い空間を通過しなくてはならず、専門家によるとニアミスや衝突などの危険があると指摘されています。本当にそう思いますね。様々な資料を提供して引き続きみなさんと『住宅地上空は通るな』の声を広げるために頑張ります。

羽田低空飛行反対 アピールウォーク
5月29日(日) 午前10時
パンダ公園集合
 主催 羽田増便中止を求める八潮住民の会

東京進入管制区 概念図

